

全世界の勤労者団結せよ！

金 正 日

軽工業と農業生産に力を集中して
人民の生活向上で画期的な
転換を実現しよう

党、国家経済機関責任幹部への談話

2010年3月31日

朝鮮民主主義人民共和国

外国文出版社

2026

全世界の勤労者団結せよ！

金 正 日

軽工業と農業生産に力を集中して
人民の生活向上で画期的な
転換を実現しよう

党、国家経済機関責任幹部への談話

2010年3月31日

朝鮮民主主義人民共和国
外国文出版社
2026

今日、われわれは^{キムイルソン}金日成同志の生誕100周年に当たる2012年に強盛国家の大門を開く雄大な目標を実現するための総攻撃戦を力強く展開しています。

昨年、党の指導と戦闘的な呼び掛けに応じて全国に新たな革命的高揚の気運が大きく高まり、国防建設と経済建設、科学技術の発展では歴史的な変革がもたらされました。われわれは、人工衛星「^{クァンミョンソン}光明星—2」号を打ち上げ、第2回核実験を断行して、アメリカ帝国主義と帝国主義反動勢力の反共和国孤立・圧迫策動を粉碎し、社会主義強盛国家建設の政治的・軍事的保証をより確実なものにしました。強盛国家建設大戦の各部門で大革新、大変革が起きて、チュチェ繊維であるビナロン生産の近代化とチュチェ鉄生産システムの完成、最先端を切り開く朝鮮式CNC技術の導入といった数多くの奇跡が生み出され、経済の生産技術的土台と潜在力は飛躍的に強化されました。

わが党は、朝鮮労働党創立65周年を迎える意義深い今年、軽工業と農業に一層拍車をかけて人民の生活向上において革命的転換をもたらすことを中心課題として掲げました。党の先軍革命指導の下、革命と建設で偉大な勝利を収めたわが軍と人民は、必勝の信念と不屈の闘志、意気衝天の勢いで人民の生活向上のための総攻撃戦に奮い立ちました。

社会主義の基礎は人民であり、人民の福祉を図るのは、わが党

活動の最高原則です。われわれがチュチェ思想の旗印、先軍の旗印を高く掲げて国の政治的・思想的・軍事的威力を強め、経済強国建設を力強く推し進めていることも、結局はわが国、わが祖国を富強にしてわが人民に何うらやむことのない幸せな暮らしをさせるためです。

人民生活を画期的に向上させるのは、金日成同志の畢生の念願であったし、わが党の確固たる決心であり、意志です。われわれは今年、どんなことがあっても全力を傾けて人民の生活向上で画期的な転換をもたらさなければなりません。もちろん、内外の情勢が依然として厳しく、困難も多い状況の下で人民生活を画期的に向上させるのは決して容易なことではありません。しかし、党の先軍革命指導があり、軍民大衆の無限の精神力と創造力、われわれの威力あるチュチェ工業と先端水準に到達した科学技術がある以上、われわれは十分に人民の生活向上で転換をもたらすことができ、また万難を排してこれを必ずやり遂げなければなりません。こうして、わが人民が実生活を通じて党の先軍革命指導と人民への愛と信頼に基づく政治や仁徳政治の偉大さ、人民大衆中心の朝鮮式社会主義の優越性をより強く実感・体得できるようにし、チュチェ朝鮮の先軍の必勝不敗の威力、一心団結の威力を今一度全世界に誇示しなければなりません。

全ての幹部と勤労者は「党が決心すればわれわれは実行する！」というスローガンをさらに高く掲げ、人民の生活向上のための闘争で自分の部門、自分の単位に課せられた革命課題を必ず遂行する

ことによって、強盛国家建設大戦で輝かしい功績を積み上げなければなりません。

人民の生活向上で革命的転換をもたらすためには、何よりも軽工業と農業生産で大革新、大変革を起こさなければなりません。軽工業と農業部門で生産を決定的に高めてこそ、人民生活問題を根本的に解決することができます。軽工業と農業生産の革新のために全力を傾けるべきです。

軽工業部門では、党の軽工業方針を貫徹しなければなりません。わが党の軽工業方針には、軽工業発展の方向と方途が全て明示されています。党の指導によって近年、困難な状況の下でも平壤紡織工場、新義州製靴工場をはじめとする多くの軽工業工場が技術的に改造され、近代的な軽工業工場が新設され、軽工業の生産潜在力が大きく成長しました。

軽工業部門では既存の軽工業拠点を補強・完備し、その生産潜在力を最大限活用して、一般消費財の生産を全面的に拡大し、消費財の品質を画期的に高めなければなりません。国家的に一般消費財生産計画を大胆に相応の水準で策定し、工場、企業ではあらゆる潜在力と可能性を積極的に引き出して生産計画を超過遂行しなければなりません。これとともに、一般消費財の品質を高めるための積極的な運動を展開すべきです。

わが人民の消費財の品質への要求水準が著しく高まったことにかんがみて、軽工業製品の品質を一日も早く最高水準に引き上げなければなりません。まず、消費財の品質に対する幹部の観点を

正し、生産者大衆の熱意と技術・技能水準を絶えず高めて消費財の品質向上で革新を起こさなければなりません。

一般消費財の生産では織物、下着と靴、基礎食品など一次消費財の生産、人民生活に広く使われる必需品の生産に力を集中しながら消費財生産全般を拡大・発展させなければなりません。食料日用品の生産、特に食品加工工業を発展させて、肉と魚の加工品、辛漬けをはじめ野菜加工品、菓子類と清涼飲料、いろいろな加工食品をたくさん生産・供給することによって、人民の食生活を多様にし、生活に活気をもたらすべきです。

軽工業方針を貫徹するためには、一般消費財生産の近代化、科学化を引き続き力強く推し進めなければなりません。現代産業は、科学技術を抜きにしては一步も前進できません。科学技術を発展させれば、わが国にないものを作り出すことができ、生産の成長と製品の品質向上、労働力と原料、資材の節約でも革新を実現できます。軽工業部門では最先端を切り開こうというスローガンを掲げて生産工程を技術的に改造し、最新の科学技術を積極的に取り入れ、集団的な技術革新運動を力強く展開しなければなりません。わが国の軽工業を社会主義経済強国建設と人民の生活向上の要請に応じて科学技術的に先端水準に引き上げなければなりません。

一般消費財の生産を画期的に増やす上で最も重要なのは、軽工業工場に原料と資材を円滑に供給することです。軽工業は一般消費財を生産する加工業であるため、関連部門が原料と資材を供給しなければ軽工業工場の生産を円滑に行うことができません。今、

軽工業工場で一般消費財の生産を急速に増やせない原因はさまざまありますが、主な原因は原料と資材を円滑に供給できず、とりわけ輸入への依存度が高いことにあります。

紡織工業をはじめとする軽工業に必要な原料、資材の生産をチュチェ化、国産化するための取り組みを力強く推進しなければなりません。

何よりも、繊維原料の生産をチュチェ化するための闘争を根本的に強化しなければなりません。2・8ピナロン連合企業所からピナロン綿が生産されているので、その生産工程を拡大・強化してチュチェ繊維であるピナロンの生産を増やさなければなりません。

チヨンジン
清津化学繊維工場を再建して、紡織工業の繊維原料の供給の一翼を担っていたスフやレーヨンの生産を復活しなければなりません。これとともに、すでに指示した通り、人民軍で作り出した多収獲優良品種のワタを各道に数千ヘクタール植えて丁寧に栽培すれば、綿花も国内で解決することができます。また、まゆの生産をさらに発展させ、亜麻を大衆的運動で広く栽培し、羊の飼育を積極的に奨励して、麻繊維や獣毛繊維なども国内で生産・供給するようにしなければなりません。このように、わが国の力と技術、資源に基づいて各種の繊維原料の生産をチュチェ化、国産化するための闘争に経済や技術の両面から取り組み、積極的に推進すれば繊維問題を自力で解決することができます。われわれは、金日成同志の高貴な業績と遺訓を守って各種の繊維生産を高い段階へ発展させることによって、わが国の軽工業の重要な原料の一つである繊維

問題を確実に解決しなければなりません。

塩化ビニールなどの樹脂原料といろいろな化学資材、金属資材、木材、農産原料、一般消費財の生産に必要な全ての原料、資材を優先的に生産・供給しなければなりません。軽工業部門の工場、企業に電力と石炭も途切れることなく供給しなければなりません。

今後も、生ゴムと化学繊維、油などの相当量の軽工業用原料・資材を輸入しなければならないだけに、軽工業部門に資金を提供することが引き続き重要な課題となっています。端川^{タンチョン}地区の鉱山と工場、企業では、人民の生活向上の要請に応じて、鉛、亜鉛、マグネシアクリンカー生産で革新を起こして軽工業部門により多くの資金を提供し、軽工業部門でも自力で外貨獲得の取り組みを強化して必要な物資を輸入するようにしなければなりません。

一般消費財の生産を増やすためには、地方工業を活性化しなければなりません。地方産業工場では時代の要求に即して生産工程を近代化し、管理・運営を科学化し、地方の原料源を最大限掘り起こして生産を質・量ともに向上させなければなりません。わが国の地方工業が生産と技術、管理・運営において全面的に近代化され、国の一般消費財生産で大きな役割を果たすようにしなければなりません。

重工業部門の工場、企業では生活必需品職場・作業班をきちんと整え、あらゆる潜在力と可能性を引き出して良質の生活必需品を大量生産し、全ての地方で「8月3日一般消費財生産運動」を引き続き強力に展開して人民の生活向上に大いに寄与しなければなりません。

人民の需要を満たすためには、外国から消費財商品を輸入することも必要です。私がすでに述べたように、わが国で大量に要求されない商品や、原料と資材を輸入して生産するより完成品を輸入の方が有利な一部の軽工業製品は、外国から輸入しなければなりません。われわれは一般消費財の生産をチュチェ化、国産化することを基本にしながら、一部の軽工業製品を輸入もして消費財に対する人民の需要を円滑に満たすべきです。

一般消費財の需要を満たすためのわが党の政策と方針に基づいて、軽工業の近代化と生産、物質的・技術的保障に対する作戦と実務の手配を国家的に、部門別、工場・企業別に科学的かつ綿密に計画して徹底的に実行しなければなりません。すなわち、軽工業部門とそれに関連した全ての部門、全ての単位で最も科学的かつ合理的な経済戦略、企業戦略を立て、生産と技術、管理を効率的に行わなければなりません。

農業生産に全ての力を総集中・総動員して人民の食糧問題、食の問題を決定的に解決しなければなりません。

食糧問題を解決するのは、現段階において人民の生活向上で提起される最も重要な課題であり、これ以上先延ばしできない焦眉の課題です。食糧問題を解決してこそ、人民生活を安定・向上させ、軍民大衆の革命的熱意と創造的積極性を高く発揮させ、革命と建設の全ての事業を力強く推し進めることができます。人民に食糧を安定的に供給すれば、全国が活力に満ち、強盛国家建設大戦の全ての部門で高揚の気運が一層高まるでしょう。

ところが近年、農業生産が思わしくないため、国の食糧事情は依然としてきわめて厳しい状況にあります。いまなお食糧問題が解決されていないのは、わが国の経済幹部と農業部門の幹部が党の農業方針を徹底的に擁護・実行していないところに主な原因があります。

わが党の賢明な指導によって、この10余年間、農業の物質的・技術的土台と社会主義農村建設では偉大な変革が起きました。万年大計の耕地整理と自流式水路建設が順調に進められ、農村の様相と集落は住みよく働くのも楽しい社会主義文化農村に、社会主義の理想郷になりました。農業生産のキーポイントである種子革命が力強く推進され、新しい営農技術と営農方法も数多く開発され、近代的なトラクターと農業機械が農村に多く供給され、営農設備・資材を円滑に生産・供給できる物質的・技術的土台も築かれています。党の指導の下に数多くの近代的な畜産拠点と果物生産拠点が築かれて人民の生活向上に大きく寄与するばかりでなく、農産と畜産を有機的に結合させて共に発展させる条件が整えられています。実際、今日においては、農業、とりわけ穀物生産で革新を起こせないいかなる理由も存在しません。われわれの全ての幹部、農業部門の幹部と農業勤労者は、党の決心と意図通り食糧問題、食の問題を必ず解決できるという確固たる信念を持って、今年の営農で革新を起こすためにこぞって立ち上がらなければなりません。

われわれは必ずや農業を立派に営んで、食糧問題を自力で解決

しなければなりません。今、世界が食糧危機に見舞われており、またアメリカ帝国主義と帝国主義反動勢力がわれわれを孤立・圧迫しようと執拗に策動している条件の下で、食糧を外部から入手する術もなく、われわれに食糧を与えようとする国也没有ありません。食糧問題を解決するための闘争は、人民の生活の安定を保障し、強盛国家建設をより力強く促すための闘争であると同時に、帝国主義反動勢力の反共和国孤立・圧迫策動を粉碎し、われわれの尊厳と絶対的権威を守り、われわれの不拔の威力を一層宣揚するための重要な一環であることを明確に認識しなければなりません。

人民の食糧問題を解決するためには、穀物生産で変革を起こさなければなりません。わが党は、今年は昨年よりさらに多くの穀物を生産するという戦闘的課題を提示しました。農業部門では、今年の穀物生産計画を必ず遂行すべきであり、穀物生産でも飛躍を遂げる意気込みでより高い目標を達成するために努力しなければなりません。

穀物生産の高い目標値を達成するためには、全ての協同農場で穀物のヘクタール当たり収量を必ず高めなければなりません。わが党が、穀物のヘクタール当たり収量の高い^{サ リ ウェン ミ ゴク}沙里院市峒谷協同農場、^{リョンチョン シンナム}竜川郡新岩協同農場、^{チュリョン サム ジ ガン}載寧郡三支江協同農場、^{テ チョン ウン}泰川郡銀興協同農場、^{フン ハムジュ トンボン}咸州郡東峰協同農場を手本とし、それらの農場間で社会主義的競争を手配したのは、全国の全ての協同農場がその模範を見習って穀物のヘクタール当たり収量を画期的に高めるようにするためです。全ての協同農場では、党の思想と意図を体して穀

物のヘクタール当たり収量を高めるための闘争をねばり強く展開しなければなりません。

党の指導の下、社会主義的競争に参加している協同農場では、ヘクタール当たり10トン以上の穀物を生産しています。各協同農場では、当面は穀物をヘクタール当たり7～8トン以上生産する目標を立てて奮闘しなければなりません。平野地帯の農場であれ、中間地帯、山間地帯の農場であれ、どの地域でも穀物をヘクタール当たり少なくとも5トン以上は生産しなければなりません。そうしてこそ、全国的な穀物生産量を画期的に増やし、人民の食糧問題を解決することができます。全ての協同農場では、自らの実情に合わせて穀物ヘクタール当たり収量を高める目標を科学的かつ実践的に立て、農場員に明確に理解させて必ず実現しなければなりません。

穀物ヘクタール当たり収量を高めるためには、党の農業方針の要求通りに農作業を科学技術的に行い、特にチュチェ農法の要求を貫徹しなければなりません。

各協同農場では、種子革命方針の貫徹で成し遂げられた成果に基づいて適地適作の原則に立って地元の気候風土に合う穀物品種を選択し、先進営農技術と営農方法を積極的に取り入れて全ての農作業を科学技術的に、綿密に行わなければなりません。農業科学研究部門では、種子革命で収めた成果に満足せず、わが国の気候風土に適し、より高い穀物収穫を上げることのできる優良品種、二毛作に適した多収穫品種をより多く創出すべきです。これと

ともに、採種にも引き続き大きな力を注ぎ、各地方、各協同農場の実情に合う種子を十分に確保しなければなりません。

二毛作を大々的に行うべきです。耕地面積が限られているわが国で、穀物増産の重要な潜在力は二毛作を発展させるところにあります。今、二毛作で成果をあげている協同農場では穀物をヘクタール当たり15トン、ほぼ20トンまで生産しています。二毛作では、混作方法を多く取り入れることが望ましいです。前作・後作とする二毛作では、農作物の生育期間を保障するのが難問とされており、一毛作に比べて手間も2倍以上にかかりますが、混作方法で二毛作をする場合には、農作物の生育期間を保障するのが問題とはならず、手間も一毛作に比べてあまり多くかかりません。従って、混作による二毛作はどこでも可能です。二毛作はすでに述べたように、穀物同士、ジャガイモと穀物の組み合わせを基本にしながら、地帯の特性に合わせて穀物対野菜、穀物対工芸作物の方法でも行うべきです。二毛作では、いかなる方法であっても、少なくとも穀物をヘクタール当たり8～10トン以上生産しなければなりません。

北部高山地帯ではジャガイモ栽培に力を入れるべきであり、二毛作をする全ての地域では前作としてジャガイモを多く植えなければなりません。ジャガイモは収量の高い多収穫作物です。^{テホンダン}大紅丹郡ではジャガイモをヘクタール当たり60～70トン生産していますが、それを穀物で換算すればヘクタール当たり穀物を15トン以上生産することに相当します。平野地帯でも前作としてジャガイモを植えれば、ヘクタール当たり20トン程度生産することができます。ジャガイモ

栽培は食糧問題を解決できる重要な鍵の一つです。

大豆の栽培に力を入れるべきです。大豆は、蛋白質の主要な供給源であり、基礎食品問題を解決し、人民の食生活を改善する上で欠かせない作物です。多収獲優良品種の大豆を植え、肥培管理を適切に行って、大豆をヘクタール当たり3トン以上生産しなければなりません。

今日、世界の農業発展の動向は有機農法を大々的に取り入れる方向へ進んでいます。協同農場では化学肥料にのみ頼らず、田畑に有機肥料をより多く施すために努力して地力を高めなければなりません。各協同農場では農産と畜産を組み合わせる原則を守るべきであり、特に農産と畜産を有機的に結合して発展させる環状循環生産システムを立て、より多くの有機肥料を生産すべきです。これとともに、全ての堆肥の源泉を余すところなく活用して、良質の有機肥料を田畑にヘクタール当たり20～30トン以上施さなければなりません。土補酸肥料と有機質複合肥料は効能の高い有機肥料です。協同農場では土補酸肥料と有機質複合肥料を積極的に生産し、田畑に施すべきです。

穀物のヘクタール当たり収量を高めるためには、農業の総合的機械化を積極的に実現しなければなりません。いまなお農村には手労働が多く、労働力が不足しているので、農業の総合的機械化を推進しなければ、農民を骨のおれる仕事から解放できず、労働力不足の問題も解決できず、全ての農作業を科学技術的要求に即して適期に適切に行うこともできません。特に、二毛作を大々的に

取り入れている今日の農村の現実、農業の総合的機械化を一層切実に求めています。

協同農場では既存のトラクターと農業機械を補修・整備し、効率的に利用する一方、古い農業機械を改造し、新しい農業機械を考案・製造して、種まきから収穫、脱穀に至るまで全ての農作業を機械化しなければなりません。

農業をはじめとする各部門と各機関では、近代的な畜産拠点と養魚拠点、果物生産拠点を活性化して、人民により多くの食肉、魚、卵、乳製品、果物を生産・供給すべきです。食肉と魚、卵、乳製品、果物を多く生産して人民に供給すれば、人民の食生活を向上させるばかりでなく、人民の健康を保護・増進させ、食糧も節約することができます。

既存の近代的な養豚工場、養鶏工場、アヒル工場、ヤギ牧場などの畜産拠点とナマズ工場などの養魚拠点で飼料の供給対策を確実に講じ、飼育管理を科学的に行ってより多くの食肉と魚、卵、乳製品を生産しなければなりません。ウサギは穀物飼料を使わず、肉と毛皮を多く生産できる生産性の高い家畜です。農村地域をはじめ、ウサギの飼育が可能な全ての場所でウサギの飼育を大衆的な運動として展開して、より多くの食肉を生産すべきです。

わが国には大同江果樹総合農場、高山果樹農場、クァイル郡の果樹農場をはじめ果樹園が各地に造成されています。大同江果樹総合農場と高山果樹農場を大規模な近代的果物生産拠点にする整備事業を大胆に展開し、果樹農場と果樹園を持っている全ての協同

農場で新世紀の要求に即して果物生産を科学化、集約化、近代化して果物生産を大々的に増やし、人民に新鮮な果物を途切れることなく供給すべきです。

人民の食生活を改善するためには食用油問題を解決しなければなりません。大豆と共にアブラナ、落花生、ゴマ、エゴマ、ヒマワリなどわが国の気候風土に合う各種の油脂植物を多く植え、油脂作物の生産を一層増やさなければなりません。トウモロコシの胚芽は優れた食用油の原料です。わが国では毎年数百万トンのトウモロコシが生産されていますが、トウモロコシの胚芽を回収して油を搾れば数万トンの食用油を得ることができます。ところが今、トウモロコシを加工せず、そのまま人民に供給しているので、人民の食生活に支障をきたすばかりでなく、貴重なトウモロコシの胚芽を回収できていません。協同農場と市・郡食糧事業所をはじめトウモロコシ加工設備を備えている全ての工場、企業でトウモロコシを加工する時、トウモロコシの胚芽を必ず回収する体制を確立し、回収したトウモロコシの胚芽で食用油を生産しなければなりません。

農村支援に革命的改善をもたらすべきです。

今、幹部は農業に全力を総集中・総動員するということ、農繁期に農村に労働力を総動員して送れば済むものと考えています。農業に全力を総集中・総動員する上で基本は、国家的に物質的・技術的手段を総動員・総集中し、農村に対する物質的・技術的要件の保障に力を入れることです。農村に対する国家の物質的・

技術的要件の保障を強化せずには、農業で革新を起こすことができず、農業を工業化、近代化、科学化することもできません。

ところが今、内閣と国家計画委員会は、営農設備・資材供給計画を需要より少なく立てるばかりでなく、それさえも満足に遂行するための経済組織活動を着実に行っていません。肥料問題だけを見ても、計画から消極的に立て、それさえも計画通りに農村に供給していません。近年、磷酸肥料と微量要素肥料について関心を払う人も別にいません。トラクター部品や農業機械部品なども条件の不備を口実にして十分に生産・供給せず、燃料油とビニールシート、トラクターのタイヤなども十分に供給していません。これを見ると、内閣と国家計画委員会をはじめとする経済指導機関の幹部が口先では農業に全力を総集中・総動員するといっていますが、実際には実践に具現できず、国家計画は党の指令で、国家の法であるという観点も確立されていないことを示しています。内閣と国家計画委員会、省・中央機関がこのように経済組織活動が無責任に行えば、今年に人民の生活向上のための総攻撃戦を繰り広げるという党の方針を貫徹することができません。

内閣と国家計画委員会をはじめとする経済指導機関の幹部は、農業を立派に営んで食糧問題を解決せずには何もできないということを銘記し、電力と燃料油、化学肥料、農薬、トラクター、農業機械部品、ビニールシートをはじめ農村に必要な営農設備・資材を国家的に徹底的に計画化し、無条件で供給すべきです。農村により多くの電力を供給し、燃料油など国家的な重要物資供給に

において営農設備・資材の確保に最優先権を与えるべきです。営農設備と資材を十分に供給すれば、農場員の生産意欲を高め、穀物の生産を画期的に増やし、協同農場で非社会主義的な現象もなくすることができます。

土地と用水、種子問題が解決された状況の下で、穀物の生産は肥料問題をいかに解決するかに大きくかかっています。今年の穀物生産目標を空言に終わらせないためには、決定的に肥料問題を解決しなければなりません。^{ナムフン}南興青年化学連合企業所で無煙炭ガス化対象建設が終わったのだから、速やかに能力通り肥料生産を正常化し、^{フンナム}興南肥料連合企業所でも力を集中して褐炭ガス化によるアンモニア合成工程を整える取り組みを急ぐ一方、肥料の生産を一段と増やすべきです。磷酸肥料とカリ肥料、微量要素肥料を生産・供給するための活動も綿密に進めなければなりません。肥料の生産が順調にいかないと、時機を逸することなく、輸入してでも肥料を確保・供給する緊急対策を講じて、なんとしても今年には営農に必要な肥料を必ず供給しなければなりません。

農村にトラクターやトラクター部品を供給するための対策を着実に講じなければなりません。^{クムソン}金星トラクター工場が技術的に補強されたので、鋼材を供給して性能の高いトラクターを多く生産し、トラクター部品工場と機械工場でトラクター部品の生産課題を必ず遂行して、今年にはトラクター部品供給システムに従って農村にトラクター部品を円滑に供給すべきです。

省・中央機関と貿易機関、外貨獲得単位の幹部は、今年に人民の

食糧問題、食の問題を抜本的に解決しようとする党の意図を肝に銘じ、自分の単位に課された営農物資の輸入課題を無条件かつ適時に遂行しなければなりません。

農村への労働支援に力を入れなければなりません。なお、農業の機械化水準が低い状況の下で、農村支援を綿密に行い、農繁期には全ての人々が農作業に動員されるようにすべきです。

今、いろいろな名目で協同農場に営農と関連のない社会的課題を与えたり、農村の労働力と設備、資材を他の仕事に回していますが、このような現象が絶対に生じないようにすべきです。全党、全国が総がかりで今年の営農において革新を起こそうとする時に、農村に営農と関連のない社会的課題を与えたり、農村の労働力と設備、資材を他の仕事に回すのは農業を害する行為と見るしかありません。各道・市・郡党委員会はこのような現象がこれ以上現れないように党の立場で厳格に把握・統制し、もしこのような現象が現れた場合には道・市・郡党の責任書記が責任を負うようにすべきです。

秋期に穀物の収穫高の判定を正確に行い、それに基づいて穀物の生産計画遂行を評価し、穀物買付けも手配しなければなりません。昨年は穀物の生産計画は遂行したとしながらも、穀物買付け計画を遂行できなかった協同農場と道・市・郡が少なくありませんでしたが、これは穀物の収穫高の判定を正しく行わず、虚偽報告が行われたことを示しています。穀物の収穫高の判定は当該部門幹部が集团的に、客観的に、科学的に行うべきであり、虚偽報告の現象が生じないようにしなければなりません。

人民の生活向上において画期的な転換をもたらすためには、人民経済の先行部門、基礎工業部門を確実に優先させなければなりません。

今、強盛国家建設において人民大衆の精神力は高揚していますが、人民経済の先行部門、基礎工業部門が確実に先行していないので、物質的・技術的要件の保障がそれに追いついていません。金属工業、電力工業、石炭工業と鉄道運輸が先行してこそ、機械工業、化学工業をはじめとする人民経済の全ての部門で生産の高揚が起こり、人民の生活向上のための今日の総進軍を力強く推し進めることができます。

何よりもまず、電力工業と金属工業で生産を速やかに盛り立てなければなりません。石炭工業や鉄道運輸も電力と鉄鋼材を十分に供給してこそ軌道に乗り、人民経済4大先行部門が同時に先行してこそ経済強国建設と人民の生活向上のための各部門で絶え間ない生産的高揚を起こすことができます。

今、国の電力事情は非常に緊迫しています。電力不足の問題は、今日の革命的大高揚と人民の生活向上のための総攻撃戦において大きな障害となっています。電力工業部門に力を集中して一日も早く電力生産を拡大し、今後より多くの電力を生産するための取り組みを展開すべきです。

そのためには、熙川^{ヒチョン}発電所をはじめとする大規模水力発電所の建設を引き続き力強く推し進めて操業期日を繰り上げるとともに、既存の全ての発電所で設備管理、技術管理と技術革新運動を一層

強化して発電設備をフルに稼働しなければなりません。特に、火力発電所に石炭を十分に供給するための国家的な手配を綿密に行って、火力発電所の電力生産を高い水準へ確実に引き上げなければなりません。

金属工業部門では、われわれの原料と燃料によるチュチェ鉄生産能力を増やし、金属工場の生産を高い水準で正常化して、鉄鋼材生産計画を超過遂行することによって、人民経済の先行部門と社会主義建設場で要求する鉄鋼材を供給し、一般消費財と農業生産を増やす上で必要な金属資材を円滑に供給しなければなりません。金属工業部門でチュチェ鉄生産方法をさらに完成するとともに、電極も自力で生産し、鉄鉱石、耐火物をはじめとする原料、資材を円滑に供給して、わが国の金属工業を完全にチュチェ化すべきです。

石炭工業と鉄道運輸部門に電力や鉄鋼材など必要な資材を十分に供給し、石炭生産を大幅に増やし、鉄道運行を正常化すべきです。

人民の生活向上で画期的な転換をもたらすためには、幹部、とりわけ経済部門の幹部が、不退転の覚悟を持って活動気風と態度の面で革新を起こさなければなりません。

内閣と国家計画委員会をはじめとする経済指導機関の責任幹部、経済部門の全ての幹部は、人民の生活向上のための今日の総攻撃戦が、党に従って厳しい試練を乗り越えてきたわが人民が、領袖運と党の恩恵に存分にあずかるようにし、人民のために一生を尽くした金日成同志の崇高な志と念願を実現する聖なる事業であることを肝に銘じ、人民の生活向上のための経済活動を革命的かつ

大規模に展開しなければなりません。

内閣と国家計画委員会では軽工業と農業に力を集中できるように、経済作戦、経済組織活動および指揮を手抜きなく綿密に行い、一般消費財生産と農業生産で提起される問題を適時に把握し、確実に解決しなければなりません。経済幹部は革新的な眼識をもって、大胆な作戦、緻密な手配、迫力ある戦闘指揮によって今日の総進軍を力強く推し進めなければなりません。

人民の生活向上のための総攻撃戦で党組織の責任感と役割をさらに高めなければなりません。党組織は、人民生活の向上に画期的転換をもたらそうとする党の思想と意図を、党員と勤労者の中に深く浸透させるため、組織的・政治的活動を強力に展開しなければなりません。党組織と党活動家は、経済部門幹部をはじめ全ての幹部が人民の生活向上で画期的な転換をもたらそうという党の方針を断固として擁護・貫徹するように政治的指導と政策的指導を強化し、生産者大衆の中に深く入って火線式政治活動を力強く繰り広げて、全ての党員と勤労者がそれぞれの持ち場で絶えず奇跡と革新を創造するようにすべきです。

全ての幹部と党員と勤労者は、偉大な党の先軍革命指導に従って一般消費財生産と農業生産で一大飛躍を起こし、人民の生活向上で画期的な転換をもたらすことによって、党創立65周年を勝利者の大祝典として輝かせなければなりません。

金正日

軽工業と農業生産に力を集中して
人民の生活向上で画期的な
転換を実現しよう

発行：朝鮮民主主義人民共和国
外国文出版社

発行日：2026年7月

No. 2681323



